

国語プリント No. ( )

配布日 月 日 曜

年 組 番 名前

# 山月記 李徴の変身の原因を読み解く 第4段落 P27 L14 ～ P29 L15

李徴は自分の変身の原因を客観的な視点で分析している。それを読み取り、この単元の目標である「李徴の変身の意味を説明できる」ようになるう。

P28 脚注の間 『臆病な自尊心と、尊大な羞恥心』とはどのようなものか。』について

「臆病な」…… ( )

( ) 「自尊心」…… ( )

「尊大な」…… ( )

( ) 「羞恥心」…… ( )

一般的には「

「または「

」となるべきもの

↓「臆病な自尊心」・「尊大な羞恥心」は ( ) している表現である。

○それぞれの表現を平易な言葉で説明しなさい。

P28 L8 「己の珠にあらざることを惧れるがゆえに、あえて刻苦して磨こうとせず、」

P28 L9 「己の珠なるべきを半ば信ずるがゆえに、碌々として瓦に伍することもできなかった。」

P29 L1 「才能の不足を暴露するかもしれないとの卑怯な危惧」

P29 L2 「刻苦をいとう怠惰」

P28 L12 「おれの場合、この尊大な羞恥心が猛獣だった。虎だったのだ。これがおれを損ない、妻子を苦しめ、友人を傷つけ、果ては、おれの外形をかくのごとく、内心にふさわしいもの

に変えてしまったのだ。」

○「虎」はもともとどこにあったものだと言っているか？

○ P23 L3 「戸外でだれかが我が名を呼んでいる。声に応じて外へ出てみると、声は闇の中からしきりに自分を招く。覚えず、自分は声を追うて走り出した。」とあるが、「声」はどこから

の声だと言えるか？ ↓ ( )